

# 令和6年度 事業計画

事業開始 令和6年4月1日 ・ 事業終了 令和7年3月31日

名称	社会福祉法人 旭川福社会 旭川啓明保育園
所在地	北海道旭川市南6条通24丁目

## 1 目的・運営方針

- 登園は、保育にあたっては園児の最善の利益を考慮し、心身ともに健康で強く明るく正しく発育できるよう保育する事に努めます。
- 当園は、保育に関する専門性を有する職員が、家庭との連携の下に園児の状況や発育過程を踏まえ、養護及び教育を一体的に行います。
- 当園は、園児の家庭や地域との様々な社会資源との連携を図りながら、園児の保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援を行うよう努めます。

## 2 今年の重点課題

- リーダー保育士を中心にそれぞれの役割を見直し、職員のチーム力を向上させる。
- 次年度以降の特別支援保育の実施を視野に、支援を必要とする園児及び保護者への対応について、旭川市おやこ応援課、児童発達支援等の関係機関と連携を図り、園内の支援体制構築及び職員間の連携強化を目指す。

## 3 年間予想園児数

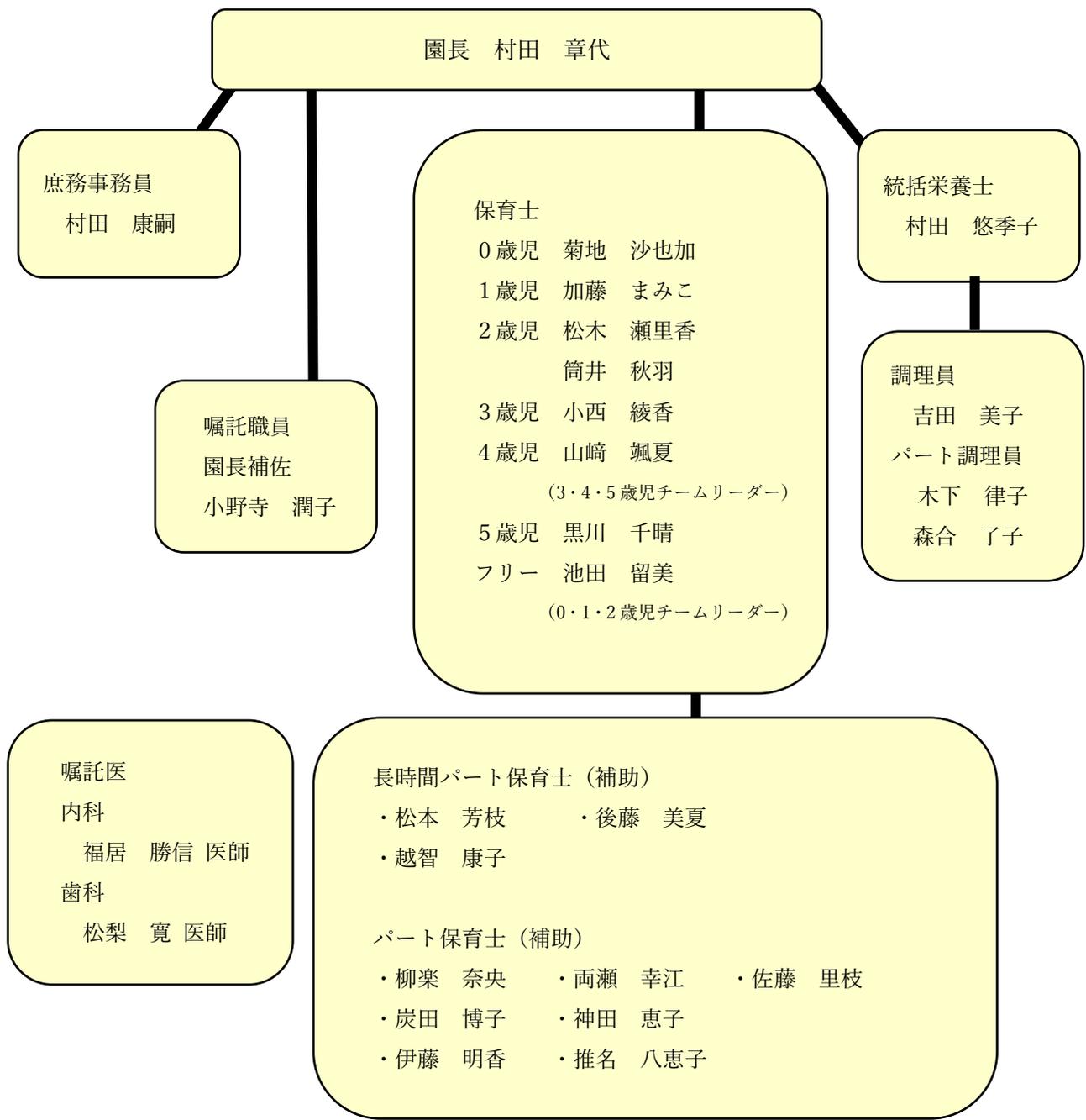
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
定員	10名	10名	12名	12名	16名	20名	80名
予想園児数	0名	6名	14名	13名	13名	16名	62名
5月以降予約	(4名)		(2名)				(6名)
年間延べ人数	32名	72名	187名	156名	156名	192名	795名

## 4 職員体制・職制・配置体制

形態/職種	園長	保育士	事務員	栄養士	調理員	医師	計
正職	1	8	1	1	2		13
臨職	長時間パート	3					3
	パート	9			1		10
嘱託		1				2	3
計	1	21	1	1	3	2	29

園長：運営管理全般 嘱託 保育士：園長補佐 事務員：庶務会計・渉外・用務

\* 保育士（正職）2名：12月以降、育児休業順次復帰予定



## 5 開設状況 (予定)

年間予定開設日数	295日 (月25日)							
月別予定開設日数	4月	25日	5月	24日	6月	25日	7月	27日
	8月	26日	9月	23日	10月	26日	11月	24日
	12月	25日	1月	22日	2月	22日	3月	26日
休園予定	年未年始 12月30日～1月4日							
開設時間	標準時間				午前7時30分～午後6時30分			
	短時間				午前8時30分～午後4時30分			

## 6 処遇

### 保育

- これまでの当園の保育活動について改めて評価を実施し、職員間で方向性を一致させ、子どもが自然な姿でいられる、安心して過ごせる保育環境を整える。
- 園内での生活において、良好なコミュニケーション関係が形成されるよう、異年齢のかかわりを今後も継続して進めていく。
- 引き続き感染症対策が求められる中、行事開催について、安心して楽しめる新しい形を模索していく。
- 園として、保育内容のPRや発信力を強化し、新規利用者の獲得を目指す。
- 新型コロナウイルス感染症、インフルエンザや他の感染症の流行状況について、連絡アプリ等を活用して、速やかに保護者へ情報提供を行う。また、園内の感染症対策について、適宜情報を共有し保護者の理解を得る。

### 食事

給食費 予算：4,350,000円（園児：4,000,000円・職員：350,000円）

- 幼児期における食育の取り組みの推進及び食事の原点として、おいしく食べる喜びを伝えることを目的に職員給食を実施し、食育の基盤作りに取り組む。
- 法人独自献立により、栄養士と連携を図り、子どもが安全に楽しく美味しく食べられる給食を提供する。
- バイキング形式でそれぞれに食べられる量を提供し、子どもひとりひとりに合わせて進めていることを保護者に適切に伝えて、安心してもらえるよう情報提供を図る。
- 感染症の二次汚染の防止及び衛生管理の徹底を図る上で必要となる給食担当者の連携について、本年度も重点をおき実施していく。

## 7 会議

職員会議（定例）	12回	行事予定、勤務体制、保育状況 他
職員会議（臨時）	適宜	行事運営 他
保育会議	適宜	保育状況、行事運営、個別処遇、保育研究 他
ケース会議	4回	各期のケースの検討
給食会議	12回	給食運営、喫食状況、個別処遇 他
パート会議	12回	行事予定、勤務体制、保育状況等の伝達 他

## 8 職員研修

本年度の研修計画は未定。状況を見据えリモート研修を含め、キャリアアップ研修を中心に計画したい。

オンライン実施	日本保育協会、全国社会福祉協議会、北海道社会福祉協議会 他
旭川市内実施	旭川市、育成会 他
自主研修	園内研修－研修報告、不審者対策・事故防止研修

## 9 健康診断

園児	内科	年2回（春期・秋期）
	歯科	年1回（11月）
職員	内科	年1回（秋期） *人間ドックは随時
	外科（腰痛）	年1回（秋期）
	培養検査	年1回（4月） *給食・乳児担当者は毎月1回実施
	大腸菌検査	月1回 *給食担当者のみ
	ノロウイルス検査	月1回 *10月～3月に実施 給食担当者のみ

## 10 災害訓練

火災	月1回 *秋は消防職員による消火訓練他の指導
地震等	年1回
水害等	年1回

## 11 設備・備品・遊具等の購入予定、建物改修予定

備品・遊具購入	なし
リース・賃借	複合カラープリンター、電話機、パソコン、AED、駐車場
業務委託	塵芥処理、除排雪、消防設備点検
各所修繕	なし

## 12 事故対応、防災、感染症対策他

- 研修等の報告会及び事例研究、ヒヤリハット等から防止対策に努める。

## 13 子育て支援、地域関係

- 5月～2月の期間、毎月1回 園開放を実施する。
- 掲示等による活動案内、町内会加入による積極的な地域活動への参加を図る。

## 14 広報活動

- 法人ホームページを利用し、決算報告書類、事業計画、活動内容等の情報公開に努める。

# 令和6年度 事業計画

事業開始 令和6年4月1日 ・ 事業終了 令和7年3月31日

名称	社会福祉法人 旭川福社会 神楽岡保育園
所在地	旭川市神楽岡14条4丁目

## 1 目的・運営方針

- 登園は、保育にあたっては園児の最善の利益を考慮し、心身ともに健康で強く明るく正しく発育できるように保育する事に努めます。
- 当園は、保育に関する専門性を有する職員が、家庭との連携の下に園児の状況や発育過程を踏まえ、養護及び教育を一体的に行います。
- 当園は、園児の家庭や地域との様々な社会資源との連携を図りながら、園児の保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援を行うよう努めます。

## 2 今年の重点課題

- 新任1名が加わり、将来に繋がる育成に力を入れていく。
- 未満児の保育内容の充実と、安心して過ごせる環境づくりのための施設整備を行う。
- 昨年度、障がい者雇用として高等支援学校から採用した用務員は、今年度も学校や支援機関と連携し安定して就労できる様にサポートしていく。それによって、保育士の日常の中の保育外の仕事軽減を図り、保育に専念できる職場環境作りをしていく。

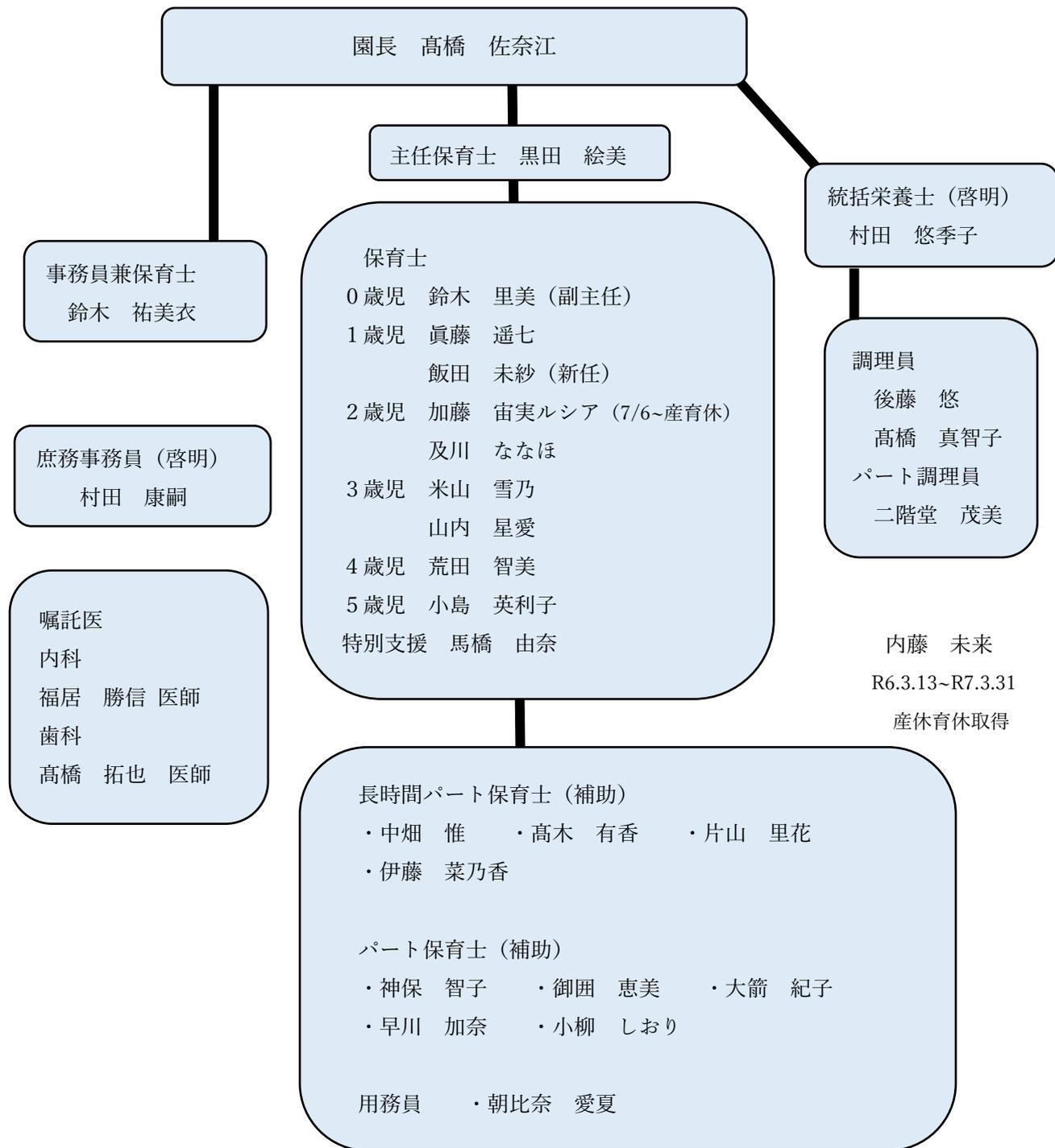
## 3 年間予想園児数

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
定員	10名	10名	12名	12名	16名	20名	80名
予想園児数	9名	16名	15名	17名	17名	19名	93名
5月以降予約	(8名)						(8名)
年間延べ人数	71名	192名	180名	204名	204名	228名	1079名

## 4 職員体制・職制・配置体制

形態/職種	園長	保育士	事務員	栄養士	調理員	医師	計
正職	1	13			1		16
臨職	長時間パート	4			1		4
	パート		5	1(1)	(1)	1	7(2)
嘱託						2	2
計	1	22	1(1)	(1)	3	2	29(2)

園長：運営管理全般 主任：保育全般・園長補佐 副主任：主任補佐 事務員：庶務会計・渉外・用務



## 5 開設状況 (予定)

年間予定開設日数	292日 (月25日)							
月別予定開設日数	4月	25日	5月	24日	6月	25日	7月	26日
	8月	26日	9月	23日	10月	26日	11月	24日
	12月	24日	1月	22日	2月	22日	3月	25日
休園予定	年末年始 12月30日~1月4日							
開設時間	標準時間				午前7時30分~午後6時30分			
	短時間				午前8時30分~午後4時30分			

## 6 処遇

### 保育

- 主任保育士がクラス担当から外れたことにより、より広い視野で全体把握に努めていく。
- 主任保育士と副主任保育士の役割分担を定着させる。
- 保育者は、常に子どもの視点に立ち豊かな愛情をもって子どもの心を大切にし、安心して過ごせる居場所作りをしていく。子ども自身が持つ力を、様々な遊びや活動・体験を通して育てると共に、他者を思いやる事の大切さを伝えていく。
- 「見える保育」を意識し、園だより、連絡帳、一斉連絡アプリ、玄関掲示など情報発信ツールを効果的かつ有効に活用していく。職員全体の「伝える力」の強化を図りたい。
- 神楽岡保育園の特色でもある戸外遊びや園外保育を、年齢や発達に合わせ、十分に体感できるように計画を立て実践していく。
- 体育講師による年長児の「運動あそび教室」や、外国人講師による年長年中児の「英語で遊ぼう！」は、保育のアクセントとして楽しい活動になっている。
- 保育士の資質向上のため、園外研修に積極的に参加し園内研修の充実に努める。

### 食事

給食費 予算：6,000,000 円（園児：5,500,000 円・職員：500,000 円）

- 統括栄養士による法人独自献立を作成し、神楽岡保育園の特性を生かしながら安全で安定した給食の提供を行う。
- 温かいもの、冷たいものなど、美味しく食べるための温度にもこだわり、保育者が一緒に食べることで「美味しさを共感し合う」「マナーを知る」など食べることの喜びを体感する。
- アレルギー対応や離乳食は、保護者との情報共有を密にし事故防止対策を万全にする。
- 保育園での食農体験や子ども自身が「作る」体験をすることで、食育の活性化を図る。
- 給食会議では、喫食状況の確認や食育活動の計画の確認など、保育者と給食担当者の情報共有と意見交換を活発に行うことで、「食」を通じた保育の充実に努めていく。

## 7 会議

職員会議（定例）	24回	行事予定、勤務体制、保育状況、個別処遇 他
職員会議（臨時）	適宜	行事運営 他
グループケース会議	6回	各期毎のケース検討 他
ケース会議	4回	4月：新入園児ケース 各期のグループケース会議のまとめ
給食会議	12回	給食運営、喫食状況、個別処遇 他
パート会議	12回	行事予定、勤務体制、保育状況等の伝達 他

## 8 職員研修

道外・道内 オンライン研修	日本保育協会、全国社会福祉協議会、北海道社会福祉協議会 キャリアアップ研修 他
旭川市内実施	旭川市、育成会 他
自主研修	法人研修、園内研修－担当者による研修、研修報告、新人育成研修

## 9 健康診断

園児	内科	年2回（春期・秋期）
	歯科	年1回（11月）
職員	内科	年1回（秋期） *人間ドックは随時
	外科（腰痛）	年1回（秋期）
	培養検査	年1回（4月） *給食・乳児担当・主任・園長は毎月1回実施
	大腸菌検査	月1回 *給食担当者のみ
	ノロウイルス検査	月1回 *10月～3月に実施 給食担当者のみ

## 10 災害訓練

火災	月1回 *秋は消防職員による避難訓練他の指導 消火訓練（水消火器）年2回
地震等	年1回
水害等	年1回 *旭川市への実施報告

## 11 設備・備品・遊具等の購入予定、建物改修予定

備品・遊具購入	衛生関係備品、遊具
リース・賃借	複合カラープリンター、電話機、AED、駐車場
業務委託	塵芥処理、除排雪、消防設備点検、美装清掃、空調設備点検、エレベーター点検
各所修繕	随時

## 12 事故対応、防災、感染症対策他

- 園内ヒヤリハット事例の共有と再発防止
- 不審者対応訓練の実施
- 「保育安全計画」「非常災害対策計画」の見直しと、各マニュアルの整備
- 施設・遊具点検の実施
- 非常災害時用品の備蓄
- 感染症対策—保護者への情報提供、手洗い、消毒、換気、加湿の徹底

## 13 子育て支援、地域関係

- 園開放—5月～2月の間で月1回の実施。隔月で「0歳児向け運動あそび教室」の開催
- 町内会に加入し近隣住民との避難体制の確認、合同避難訓練の参加  
行事開催の回覧版でのお知らせ
- 年長ぐみの小学校行事の参加

## 14 広報活動

- 法人ホームページを利用し、決算報告書類、事業計画、活動内容等の情報公開に努める。

# 令和6年度 事業計画

事業開始 令和6年4月1日 ・ 事業終了 令和6年6月30日

名 称	社会福祉法人 旭川福社会 東光乳児保育園
所在地	北海道旭川市東光6条3丁目

## 1 目的・運営方針

- 登園は、保育にあたっては園児の最善の利益を考慮し、心身ともに健康で強く明るく正しく発育できるように保育する事に努めます。
- 当園は、保育に関する専門性を有する職員が、家庭との連携の下に園児の状況や発育過程を踏まえ、養護及び教育を一体的に行います。
- 当園は、園児の家庭や地域との様々な社会資源との連携を図りながら、園児の保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援を行うよう努めます。

## 2 今年の重点課題

- 令和6年6月30日付閉所を予定（在園児の転所決定状況により、決定まで延期の場合有）
- 発達に合わせた異年齢グループ保育を実施し、子どもにとってより良い人的環境を目指す。

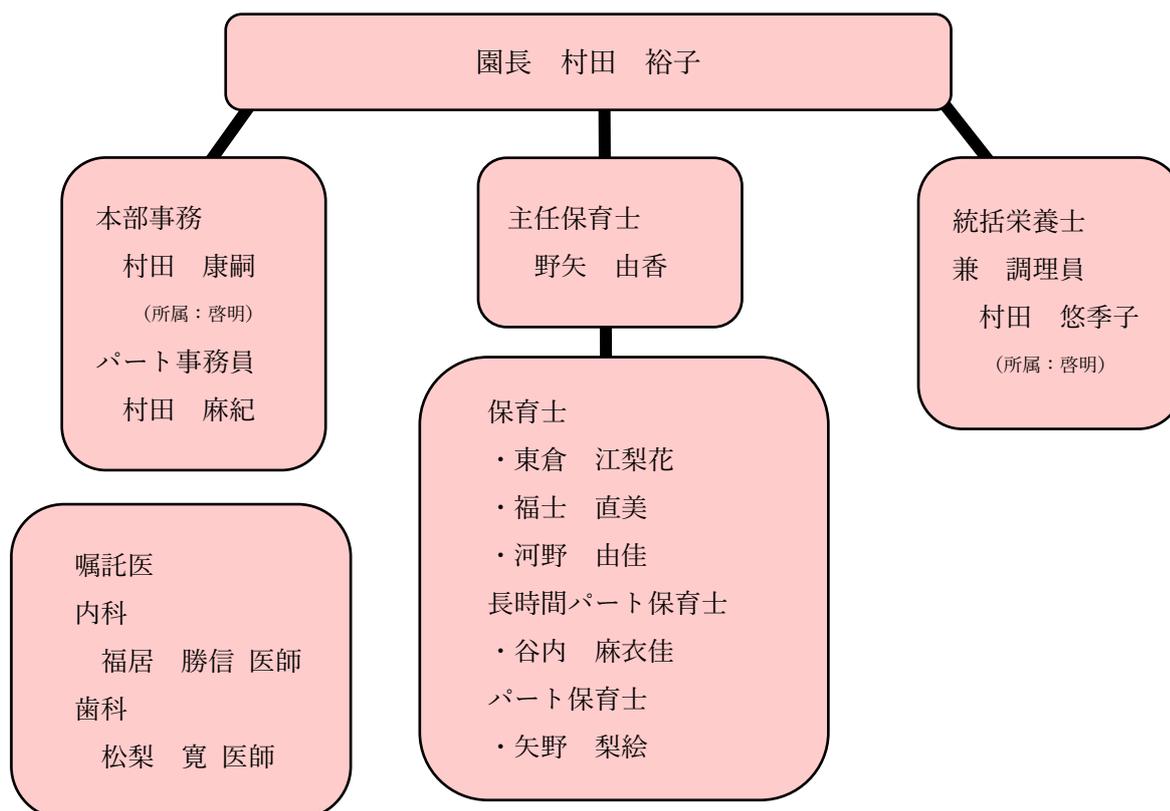
## 3 年間予想園児数

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
定員	10名	10名	12名				30名
予想園児数	0名	1名	2名				3名
年間延べ人数	0名	3名	4名				7名

## 4 職員体制・職制・配置体制

形態/職種	園長	保育士	事務員	栄養士	調理員	医師	計
正職	1	4			1		6
臨職	長時間パート	1					1
	パート	1	1				2
兼務			1	1			2
嘱託						2	2
計	1	6	2	1	1	2	13

園長：運営管理全般      主任：保育全般・園長補佐      事務員：庶務会計・渉外・用務



## 5 開設状況（4月～6月予定）

年間予定開設日数	74日（月25日）							
月別予定開設日数	4月	25日	5月	24日	6月	25日	7月	-
	8月	-	9月	-	10月	-	11月	-
	12月	-	1月	-	2月	-	3月	-
休園予定								
開設時間	標準時間		午前7時30分～午後6時30分					
	短時間		午前8時30分～午後4時30分					

## 6 処遇

### 保育

- 主任、リーダー職員が核となってチーム保育を形成し推進していくとともに、全職員がチーム保育構築を図るよう創意工夫をする。
- チーム保育による全園児担当となる保育展開を進めることにより、異年齢の生活環境から良好なコミュニケーション関係が形成されるよう今後も推進していく。
- 新型コロナウイルス感染症対策は、今後も気を緩めることなく継続が必要であるが、子どもの最善を考慮しつつ工夫や変革を進める。
- 保護者との共通理解のもと、保護者と共育てによる保護者支援の保育『子どもも、親も楽しい保育園』をさらに推進していく。

## 食事

給食費 予算：475,000円（園児：400,000円・職員：75,000円）
<ul style="list-style-type: none"><li>● 幼児期における食育の取り組みの推進及び食事の原点＝おいしく食べる喜びを伝えることの推進を目的に職員給食を実施し、よりよい食育の基盤になっている。</li><li>● 法人独自献立の確立と子どもの喜ぶメニューの追求（給食の提供ではなく、子どもが食べたくなる献立作り）を実施していく。</li><li>● 感染症の二次汚染の防止及び衛生管理の徹底を図る上で必要となる給食担当者の連携について、本年度も重点をおき実施していく。</li><li>● 食の安全性を考える。</li></ul>

## 7 会議

職員会議（定例）	3回	行事予定、勤務体制、保育状況 他
職員会議（臨時）	適宜	行事運営 他
保育会議	適宜	保育状況、行事運営、個別処遇、保育研究 他
ケース会議	1回	各期のケースの検討
給食会議	3回	給食運営、喫食状況、個別処遇 他
パート会議	3回	行事予定、勤務体制、保育状況等の伝達 他

## 8 職員研修

本年度の研修計画は未定

オンライン実施	
旭川市内実施	育成会 他
自主研修	園内研修－研修報告

## 9 健康診断

園児	内科	年1回（春期）
	歯科	年1回（春期）
職員	内科	
	外科（腰痛）	
	培養検査	年1回（4月） *給食・乳児担当者は毎月1回実施
	大腸菌検査	月1回 *給食担当者のみ
	ノロウイルス検査	

## 10 災害訓練

火災	月1回
地震等	年1回
水害等	年1回

## 11 設備・備品・遊具等の購入予定、建物改修予定

備品・遊具購入	なし
リース・賃借	複合カラープリンター、電話機、パソコン、AED、駐車場
業務委託	塵芥処理
各所修繕	なし

## 12 事故対応、防災、感染症対策他

- 研修等の報告会及び事例研究、ヒヤリハット等から防止対策に努める。

## 13 子育て支援、地域関係

- 5月～6月の期間、毎月1回 園開放を実施する。
- 掲示等による活動案内、町内会加入による積極的な地域活動への参加を図る。

## 14 広報活動

- 法人ホームページを利用し、決算報告書類、事業計画、活動内容等の情報公開に努める。